

書道

岡本光平（おかもと こうへい）先生

・全国最年少の17歳で毎日書道展初入選。仏教美術、古筆、考古学、民俗学を独学で学ぶ。真言密教学院書道講師、東寺発掘調査員を経て、36歳で有力書道団体を離脱。欧米をはじめ韓国、中国など広くアジアを取材し、自由な創作活動を展開。1988年（39歳）ソウル耕仁美術館で初個展。以後、毎年日本各地で7～8回の個展を開催中。

・主な個展

EC主催ユーロパリアジャパン展招待作家1988、
ライプチヒ国立民族博物館個展1999、ニューヨーク・
ハモンド美術館個展2010、法然院（京都）、野仏庵（京都）

・主な作品所蔵先

覚城院（香川）、浄光寺（尼崎）、大善院（東京）、長谷寺
（鎌倉）、資生堂アートハウス、韓国日本大使館、

ハバロフスク日本総領事館、静翁寺（川崎）、一成院（高松）、エール大学美術館[↑] 他

・主な番組出演

NHK総合「課外授業 ようこそ先輩」NHK教育「新日曜美術館」「国宝探訪 空海」「趣味悠々」、
NHK BS「空海 至宝と人生」、TV東京「たけしの誰でもピカソ」他

